令和２年度　日本大学創立１３０周年記念奨学生（第３種）第２期　給付申請書

※　記入していただいた情報は，奨学金業務のための適正な範囲内で使用し，その他の目的には使用いたしません。

※　申請書は２ページです。太線の枠内の項目を過不足なく記入してください。

※　印刷する際は，両面印刷をしてください。

フリガナ				昭和・平成　　年　　月　　日　生		
氏　　名				男　・　女　　（満　　歳）		
研究科・学部・短期大学部・専門学校名			学科・専攻		学年	学生番号
本人現住所	〒　　－　　携帯電話：　　―　　―					
保証人住所	〒　　－　　電　　話：　　―　　―					
家族構成	家計支持者（主たる家計支持者に○）	続柄	氏　　名	年齢	職　　業　　（　勤務先名称　）	
		父			（　　）	
		母			（　　）	
					（　　）	
	就学者（本人を除く）	続柄	氏　　名	年齢	在学学校名	学年等
選考事項考慮	該当する場合は，チェック欄にチェックをしてください。 □　「公的支援の受給証明書」（国等が新型コロナウイルス感染症の感染拡大による収入減少があった者を対象として実施する書類）を提出した者					

裏面につづく

大学記入欄（記入不要）

（年額，単位：円）

家計支持者	令和元年分		家計急変後	
	①給与所得者	②給与所得者以外	③給与所得者	④給与所得者以外
父（　　）				
母（　　）				
本人の収入のみで生計維持している者				

申請理由（記述式記入欄）

【　家計支持者（父母）がどのような影響を受けたか　】

※新型コロナウイルス感染症の影響を受け，昨年から収入がどの程度減少したか等を具体的に記載してください。
※家計支持者が新型コロナウイルス感染症の影響を受けたと判断できない場合は，応募条件を満たさなくなるので御注意ください。

【　学生本人のアルバイトについて，どのような影響を受けたか　】

※学生本人が新型コロナウイルスの影響を受けた場合は，どの程度影響を受けたかを具体的に記載してください。
※アルバイトをしていなくても，家計支持者が影響を受けていれば応募可能です。その場合は本欄に「なし」と記入してください。

令和　　年　　月　　日

日　本　大　学　学　長　殿

以上の内容について，学費の支弁が困難なため申請いたします。虚偽申請などの「奨学金の給付停止及び返還」の事項（下記参照）に該当した場合は，給付を受けた奨学金を返還することを誓約いたします。また，本人が返還に応じない場合，保証人は給付を受けた額を限度として本人と連帯して返還することを保証いたします。

本　人（自署）　　印

保証人（自署）　　印

【　奨学金の給付停止及び返還　】

奨学金の給付を停止又はその給付を取り消して，既に給付した奨学金の全部又は一部を返還させることがある。

①　休学又は退学したとき。
②　学則に違反する行為があったとき。
③　操行が著しく不良となったとき。
④　虚偽の申請があったとき。

令和２年度　日本大学創立１３０周年記念奨学生（第３種）第２期　給付申請書

（記入見本）

父母がいない場合は，事由を記入してください。（離婚の場合は「離別」，死亡の場合は，「死別」となります。）

		続柄	氏　名	年齢	職　業（勤務先名称）	
家族構成	家計支持者（主たる家計支持者に〇）	父	（離別）		（　　）	
		母	日　大　華　子	48	会社員（（株）レイワ）	
					（　　）	
	就学（本人を除く）	続柄	氏　名	年齢	在学学校名	学年等
		兄	日　大　未　来	22	日本大学文理学部	４年

主たる家計支持者に〇印をつけてください。

兄弟等が多く，行が足りない場合は２行書きにしてください。

公的支援を受けた方は，選考時に考慮いたします。☑をして，必要書類を同封してください。

選考考慮事項

該当する場合は，チェック欄にチェックをしてください。

☑　「公的支援の受給証明書」（国等が新型コロナウイルス感染症の感染拡大による収入減少があった者を対象として実施する書類）を提出した者

申請理由（記述式記入欄）

【　学費支弁者（父母）がどのような影響

※新型コロナウイルス感染症の影響を受け，昨年から
※家計支持者が新型コロナウイルス感染症の影響を

新型コロナウイルス感染症の影響を受けたかどうかがわかる内容としてください。
内容が具体的ではなかったり，ただ単に「家計が厳しいため」といった内容では，応募できません。

私が〇〇歳の時に両親が離婚し，それ以来，母親の収入で兄と私の学費を工面していきました。しかしながら，母親の収入だけでは足りず，日本学生支援機構の第〇種奨学金を利用し，月々〇〇万円を借入している状況です。そういった中，新型コロナウイルス感染症の影響により，母親の会社が大きく影響を受け，昨年度より約〇〇万円程度収入が減る予定です。以上のことから本奨学金の給付を希望いたします。

【　学生本人のアルバイトについて，と

※学生本人が新型コロナウイルスの影響を受けた場
※アルバイトをしていなくても，家計支持者が影

学生本人のアルバイト収入が影響を受けていなくても応募可能です。影響を受けていなかったり，アルバイトをしていない場合は，「なし」と記載してください。

学費は母親が工面していますが，生活費は私のアルバイト代で賄っていました。以前は，月〇〇万円程度の収入がありましたが，新型コロナウイルスの影響により，２月から５月までは，ほとんどアルバイトに入れない状況でした。６月以降は，少しずつアルバイト収入が増えてきましたが，まだ以前の収入には満たない状況です。新型コロナウイルス感染症の再拡大の状況によっては，今後収入が無くなることもありえる状況です。